

学区の現状 3月31日現在
 世帯数 11,955世帯
 人口 27,879人
 前月比 +279人
 男性: 13,728人
 女性: 14,151人



一里塚

発行 守山学区まちづくり推進会議
 事務局 守山市立守山公民館
 守山市今宿二丁目5番15号
 連絡先 電話・有線 583-5229
 FAX 582-0495
 moriyamakaikan@city.moriyama.lg.jp



学区長就任のご挨拶

守山学区長 林 元三



光があふれ、さわやかな風薫る季節となりました。

守山学区 16 自治会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この爽やかな時期に、自治会長会の皆様のご推挙を賜り、令和 7 年度守山学区長に就任させて頂きました。学区長という重責を全う出来るのかという自分自身との葛藤もございますが、自治会の皆様方、自治会長の皆様のご支援ご協力のもと、より良いまちづくり、より良い守山学区になるよう微力ながら努力して参ります。

今年度の守山学区では 8 自治会の自治会長様が交代されましたが、1 年目というのは不安だらけだと思います。私も最初は何も分からないまま紆余曲折の日々だったと思い出し、これまでの自分の経験を踏まえて少しでも新しく自治会長になられた方々のお役に立てればと考えております。今年度は学区三役で各自治会にお邪魔をして、お話をさせて頂ければと思っておりますので宜しくお願い致します。

次に私が常々心配していることがあります。それはいつ起こるか分からない大地震であります。ここ 25 年の間に大きな地震が 3 回発生しております。東日本大震災・熊本地震・能登半島地震であります。全国的に震度 5 前後の地震も発生する中、そのニュースを見るたびに防災対策の必要性を皆さんも再認識されたのではないのでしょうか。

また、守山学区自治会長会では一昨年は熊本地震被災地、昨年は能登半島地震の被災地と、2 年連続で地震の被害を受けられた現場に出向き、見学・研修を実施しました。記憶に新しい令和 6 年元日に発生した能登半島地震、追い打ちをかける水害など、ニュース映像では分からない状況を自らの目でみることで防災についてより認識を深める機会となりました。そして倒壊家屋を見て突然大地震が守山で発生したら私たちは何が出来るのかと考えました。自治会単位だけではなく、守山学区全体で個々の防災意識の醸成を図り、災害に備える必要があると思います。

災害が起こると、「ここらはいいなあ、地震も水害も何も無いから」とよく聞きますが、安心していいのでしょうか。30 年の間に 80% の確率で起こると言われている「南海トラフ大地震」が発生したら太平洋側は津波、滋賀県は震度 6～7 弱、家屋の倒壊、火災などで約 400 名が犠牲になると予測されています。

今後は自治会・守山学区が協力し避難方法、避難経路、マイタイムラインの作成など、町全体の避難訓練を実施するなど、小さな子ども達から高齢の方々まで安心して暮らせる防災・減災の町をめざし取り組んでいきたいと思ひます。



守山市自治振興表彰 おめでとうございます

自治会長として 6 年在職され、市政の進展に尽力された功績により表彰されました

伴野 清 (焰魔堂)

【敬称略】